

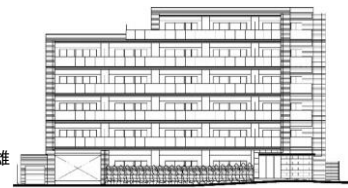
CASBEE神戸ver.3

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンクレイドル深江駅前 新築	階数	地上6F
建設地	神戸市東灘区深江本町四丁目14番	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	84人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年12月3日
敷地面積	912㎡	作成者	㈱D&D建築設計事務所 野口 英雄
建築面積	515㎡	確認日	2018年12月6日
延床面積	2,062㎡	確認者	泉尾 良人



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み: 89% (123 kg-CO₂/年・m²)
 ③上記+②以外の: 89% (123 kg-CO₂/年・m²)
 ④上記+: 89% (123 kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
 Q1 室内環境: 3
 Q3 室外環境(敷地内): 2
 LR1 エネルギー: 3
 LR2 資源・マテリアル: 2
 LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.2	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
配慮の概要 バリアフリー新法に建築物移動等円滑化誘導基準項目の半分以上を満たし、バリアフリー性に配慮した。	配慮の概要 電話網や携帯電話網などの通信手段の多様化を図るとともに、ケーブルTVの利用が出来るよう通信・情報設備を整備している。	配慮の概要 敷地外周に植栽を施すことにより、良好な景観の形成に努めた。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される